





崩れから守ってくれます。気温を調節してく  
れます。そして海の魚も育ててくれます。木  
や森がなかったら、大変なことになります。  
『森は生きている』の中で印象に残ったのは、  
人間がずっと森を守ってきたという事です。  
わたしは、森は自然のもの、だから人間が手  
を加えるのは、いけないことだと考えていま  
した。しかし、人間が管理をしないと、森は  
だめになってしまふというのです。  
木を切ることは森を守るためには必要な行  
為だそうです。森が込み合ってしまったと、木  
は枯れてしまいます。それを防ぐために、成  
長した古い木を切って、これから育つ若い木  
に光を与え、風を入れてあげないとダメませ  
ん。切り出した木は木材や燃料として利用し  
ます。このようにして、人間は森を守ってき  
ました。そして、人が森を守るお返しに、  
木々は恵みをもたらしてくれています。  
さらに、森や木には大きな役割が期待され  
ています。それは、暖かくなってしまうた地

球や都会の温度を下げることで、  
 地球温暖化ということをして耳にします。石油  
 や石炭を燃やしたあとに出る二酸化炭素が地  
 球を暖め、気温が上昇してしまう現象です。  
 その原因となる二酸化炭素を木は吸収します。  
 温暖化の他にもヒートアイランド現象があ  
 ります。自動車からは排気ガス、エアコンの  
 室外機からは廃熱がたえずはき出されます。  
 そのため、都市の温度は、周りの地域より  
 も高くなってしまうのです。しかし、都会に  
 も木々や緑の植物がたくさんあれば、上がり  
 すぎた温度を調整し、涼しくしてくれます。  
 木の葉が作る木陰は暑さを和らげてくれます。  
 森は単なる木の集合場所ではありません。  
 自然が引き起こすさまざまな災害の盾になっ  
 てくれます。木は地球温暖化やヒートアイラ  
 ンドを和らげてくれる人間の守り神なのです。  
 『森は生きている』から、木や森の役割や恵  
 みを知ることができました。植物に感謝の気  
 持ちをもって、大切にしたいと思えます。